



南丹市における環境放射線測定等に関する調査・研究／ 南丹市総合防災訓練参加

京都医療科学大学医療科学部診療放射線技術学科

活動場所

京都府南丹市

活動目的・背景

地域における環境放射線測定等に関する調査・研究を通じ学生に測定技術を習得させるとともに、自然環境における放射線量、放射線量の分布を調査し、南丹市の防災計画の基礎データとして利用する。また、測定において得たデータにより環境放射線量マップを作成し南丹市総合防災訓練などの場においても展示し、市民に公開するとともに緊急モリタック訓練や可搬型放射線量測定装置を用いて測定の実演を行う。



取組概要

放射線という特殊性に鑑み、本学の専門分野を活かし、一連の測定によって得られたデータを活用して、理解しやすい方法を以て、地元市民などに情報提供周知し、あるいは研究等の成果を地域防災等の強化の為に有効活用する。



成果・今後の課題

自然界に存在する放射線を測定することにより、自然界にある放射線が身近な存在であるということが理解できる。また、総合防災訓練において将来活躍する医療現場での自身の姿を描くことができ、学んできた医療技術の専門的な観点から、医療現場で活躍される京都府放射線技師会の先輩方と共に、地域貢献の一躍を担うことが出来ている。

本取組に関する

事務課

お問合せ先

TEL : 0771-63-0066

E-Mail:contact@kyoto-msc.jp

関連 Web サイト

<http://www.kyoto-msc.jp/relation/detail.php?id=650>